

一度お試しになってみませんか??

US-750

超音波治療器



US-750

超音波治療器とは?

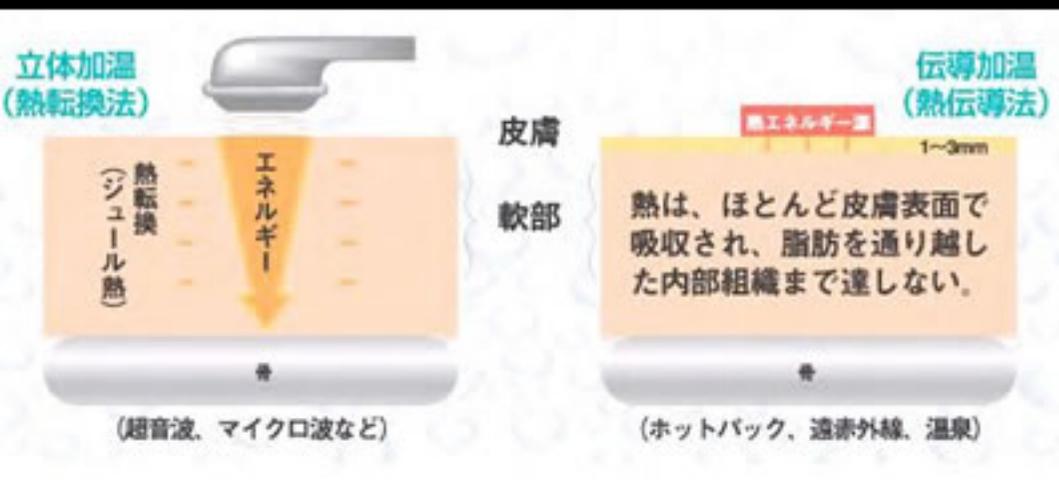
リハビリテーション医学における超音波治療の歴史は古く、1930年代から深部温熱治療の手段として使われ始め、1955年 米国医学会リハビリテーション部会が推奨してから世界中のリハビリテーションの現場で広く臨床応用されています。

超音波治療器の作用

超音波は超短波や極超短波と基本的に異なり、出力されるエネルギーは機械的振動である。すなわち、超音波による実際の振動が直接生体に伝播されることにより熱エネルギーに変換される(温熱作用)。さらに超音波はこの温熱作用のほかに音圧作用(機械的作用、マイクロマッサージ効果)も有する。温熱作用により治癒促進効果、マイクロマッサージによる鎮痛効果が期待できる。

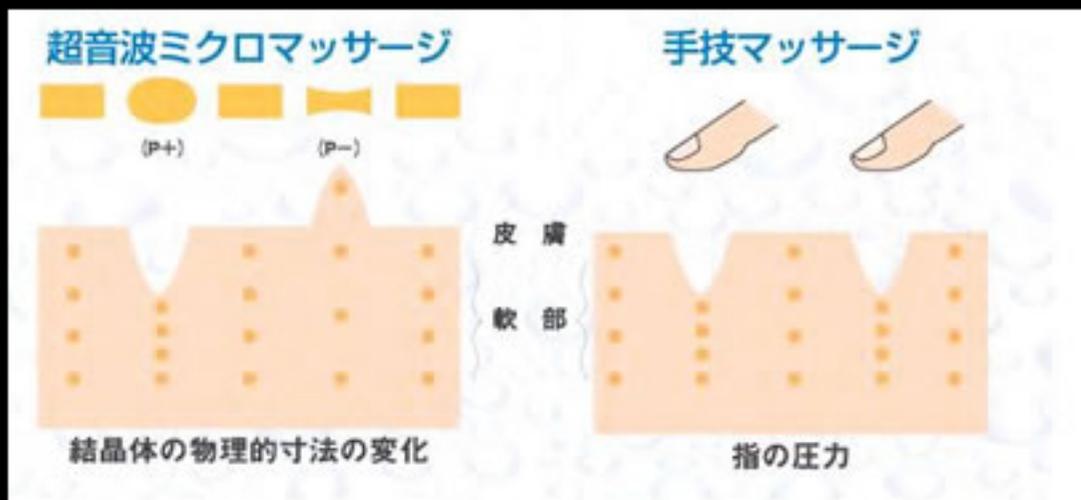
温熱作用

立体加温により、深部に直接熱を与えることができる



音圧作用

手技によるマッサージとは異なり、押す力と引っ張る力が人体に作用する



US-750の特徴

- 2周波搭載型超音波治療器なので1MHz・3MHzを選択することにより、部位に応じた最適な治療が可能です。
 - 1MHz: 深部用 (臀部・大腿部・ハムストリングスなど)
 - 3MHz: 浅部用 (関節周りなど)
- 超音波治療器としての性能において世界のトップレベルのBNR値、ERA値、安全性
- 製品性を誇ります。



伊藤超短波株式会社 メディカル事業部
〒113-0001 東京都文京区白山1-23-15
TEL:03-3812-1218 FAX:03-3814-4587